

麻しん対策推進会議
平成22年3月10日(水) 国立感染症研究所

KT

秋田県の麻しん対策における 教育庁と健康福祉部の連携

秋田県教育庁保健体育課

岸本 かおる

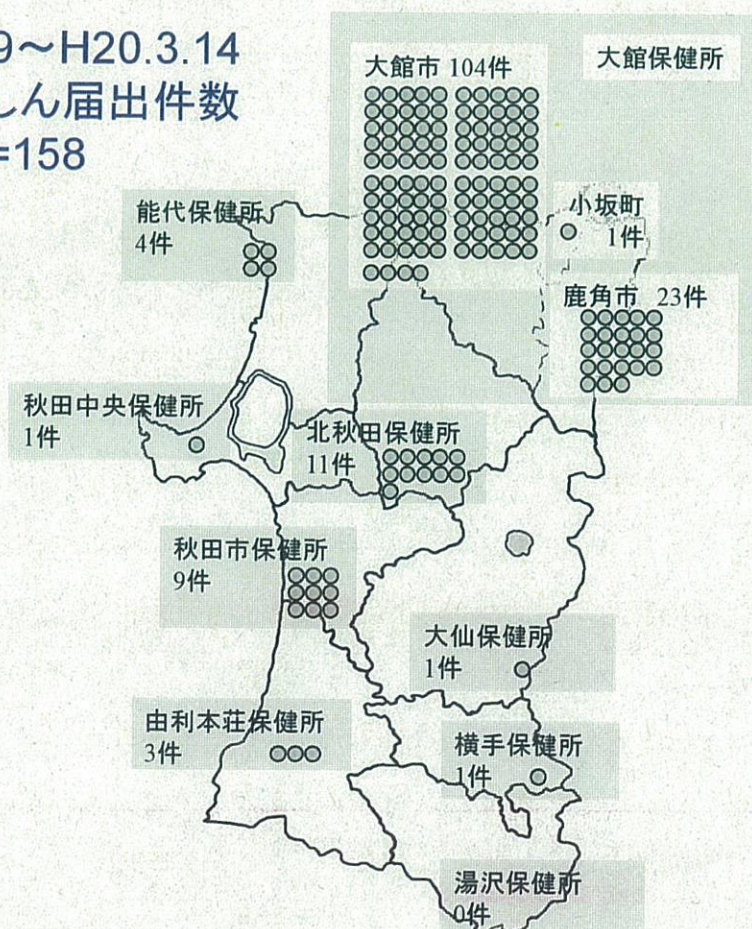
秋田県健康福祉部健康推進課

滝本 法明

1

T

H19.12.19～H20.3.14
秋田県麻しん届出件数
n=158



2

各 小・中学校長 様

大館市教育委員会
教育長 仲澤 鋭蔵
(学校教育課担当)

麻疹予防接種未接種者への出席停止の取扱いについて (緊急通知)

大館市では、昨年12月より約1ヶ月で発症者が累計で40人を超える事態となり、また、ここにきて急速に感染拡大する恐れがあることから、専門医等の構成による大館市予防接種協議会及び大館市麻疹緊急対策部において非常事態宣言がなされたところであります。

これを受け、今後の感染拡大防止及び2月末までの麻疹終息を目標とし次のとおり対応して頂くよう通知いたします。

- ① ワクチン未接種者(接種歴不明者を含む)に対し、速やかに更なる接種勧奨
(中略)

- ② 平成20年1月28日(月)時点での麻疹ワクチン未接種者(接種歴不明者を含む)については同日から学校医と協議のうえ出席停止(学校保健法第12条による拡大防止措置)の対応をして頂くようお願いいたします。なお、保護者へ出席停止の連絡をする場合は、麻疹感染拡大防止の為の措置である事を理解いただき誤解を生じないように十分注意してください。

3

教 高 - 1835
平成20年1月23日

K

県北地区県立学校長 様

参事(兼)保健体育課長
高校教育課長
特別支援教育課長

麻疹感染拡大防止について (通知)

(一部略)

大館市では「非常事態宣言」を出して、対応を強めております。

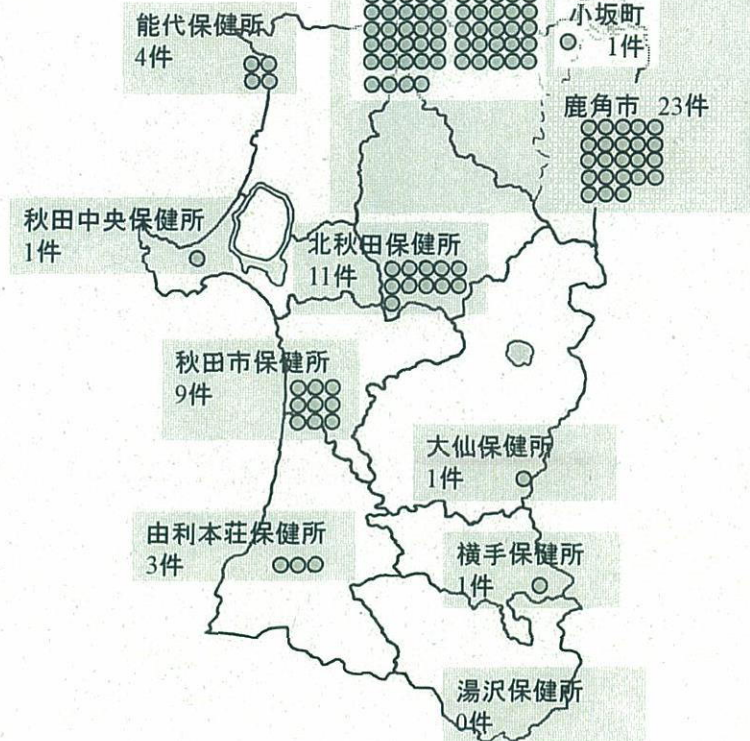
また、届出のあった患者のうち、予防接種を受けたことがない者37件、予防接種を受けたか不明の者9件、合わせて46件、94%を占めております。

つきましては、今後の学校における麻疹感染拡大防止のため次のとおり、対応をお願いします。

なお、教職員に関しても、麻疹罹患歴が不確かな者に対しては、同様に接種勧奨を強くお願いします。

- 1 麻疹ワクチン未接種者及び接種歴不明者(麻疹罹患歴のある者を除く)に対し、速やかに接種勧奨すること。
- 2 麻疹ワクチン未接種者及び接種歴不明者(麻疹罹患歴のある者を除く)については、学校医と協議の上、出席停止(学校保健法第12条による)の対応をとること。
予防接種後、出席停止を解除すること。
- 3 出席停止に該当する児童・生徒については、外出を控えるよう指導すること。

H19.12.19~H20.3.14 秋田県麻疹届出件数 n=158



5

平成20年1月23日 北鹿新聞

T



大館市教委

はしか感染
拡大で
対策部も非常事態宣言

未接種者は出席停止に

大館市でははしか麻し
んの感染が広がって
いることを受け、市教委は22
日に学校保健法に基づ

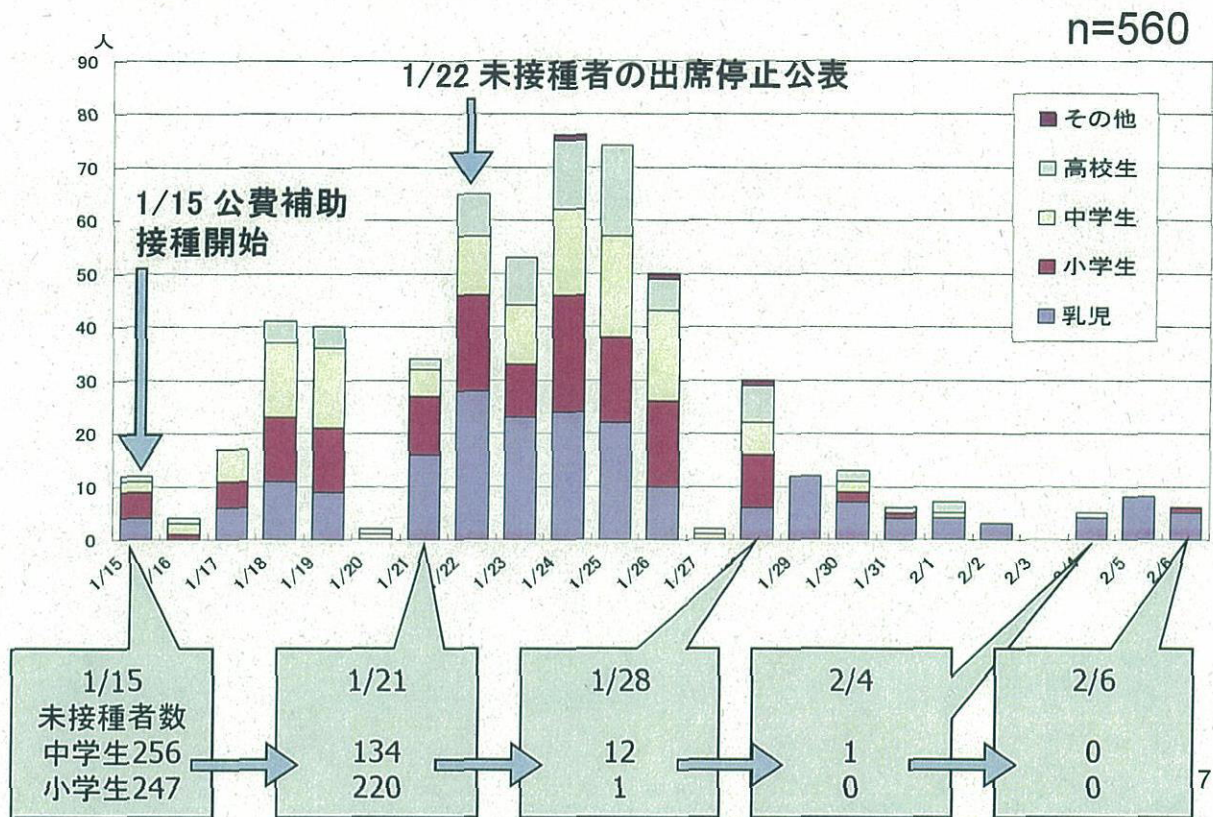
大館市でははしか麻し
んの感染が広がって
いることを受け、市教委は22
日に学校保健法に基づ

大館市でははしか麻し
んの感染が広がって
いることを受け、市教委は22
日に学校保健法に基づ

大館市でははしか麻し
んの感染が広がって
いることを受け、市教委は22
日に学校保健法に基づ

6

未接種者の出席停止効果：秋田県大館市



秋田県麻しん風しん第3期・第4期 予防接種状況調査

◆目的

学校の実情に応じた適切な麻しん対策を図るため、学校における接種率を把握し、各学校の保健管理に役立てる。

◆対象

県内全ての中学校、高等学校、特別支援学校
(国公私立すべて)

第4期接種率調査票

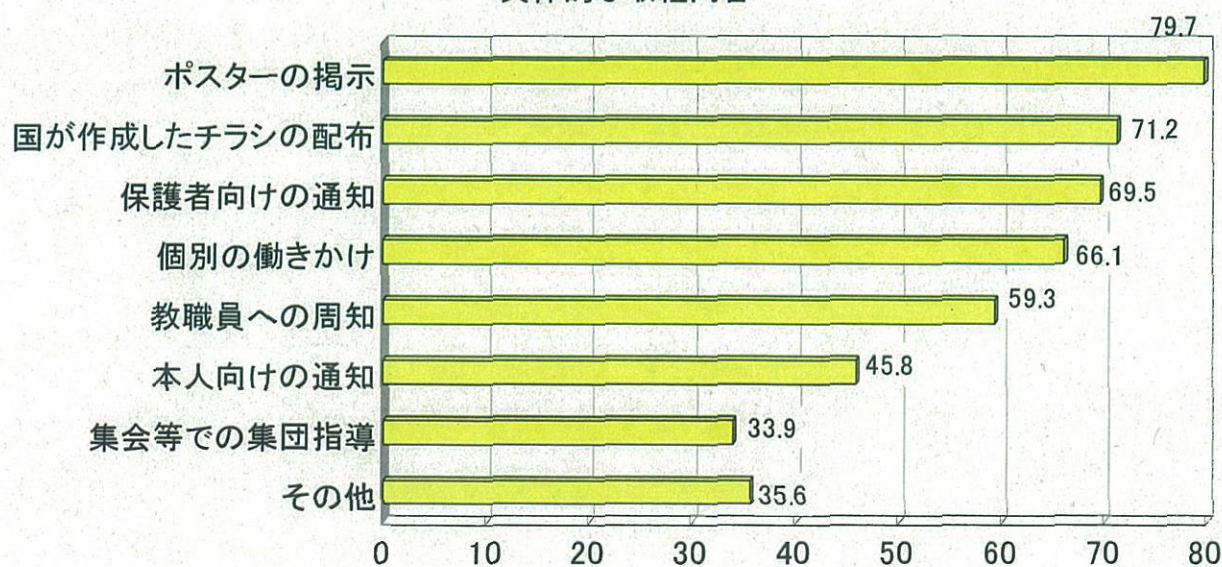
	在籍数	a. 接種率 (%)	b. 対象者	c. 接種者	d. 対象者の内訳					e. 接種者の内訳		
					未接種	不明	既罹患	既2回接種	既1回接種	1回目	2回目	3回目
1年生	275	-	0	0								
2年生	273	0	1	0				1				
3年生	275	92.7	275	255	0	0	46	14	215	34	214	7
合計	823	92.4	276	255	0	0	0	0	0	0	0	0

9

学校における取組み ～麻しんワクチン接種勧奨～

K

具体的な取組内容



10

市町村担当者と養護教諭を交えた会議等

平成21年10月17日

麻しん担当者会議(午前)

麻しんシンポジウム(午後)



11

T

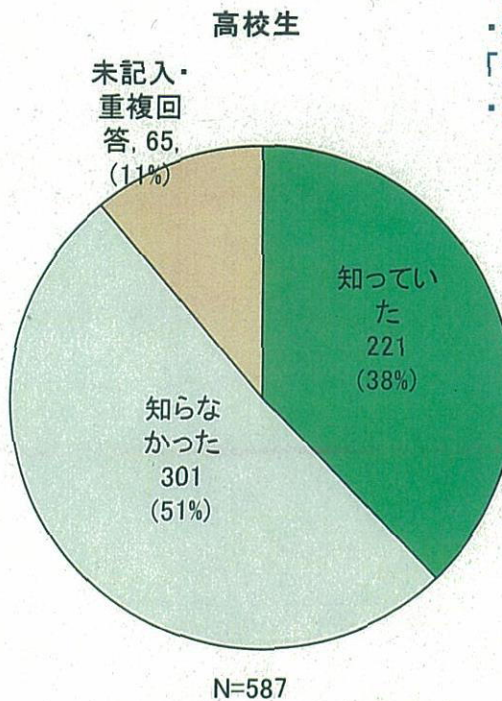
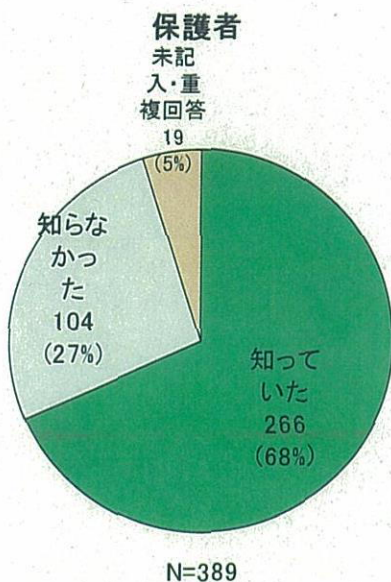
第4期平成22年7月「これであなたも麻しん博士調査」

- ・ 実施 平成21年7月16～21日
- ・ 対象 秋田県内公立高校17校
- ・ 生徒 95.8% (613人中、587人)
- ・ 保護者 63.6% (612人中、389人)

	生徒			保護者		
	配布数	回答数	回収率	配布数	回答数	回収率
県北6校	205	202	98.5%	205	132	64.4%
県央5校	182	175	96.2%	182	107	58.8%
県南6校	226	210	92.9%	225	150	66.7%
計	613	587	95.8%	612	389	63.6%

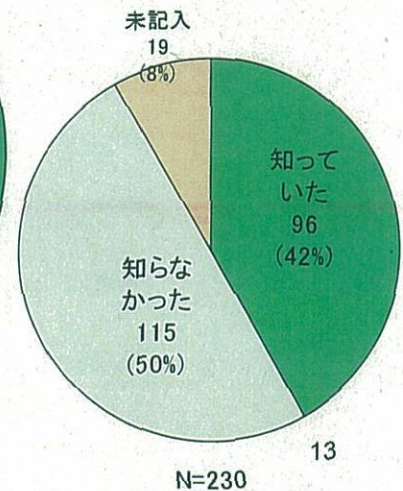
12

2008年4月から5年間、日本でも、これまで1回しかワクチンを受けていない人については、中1と高3のいずれかの年に麻しん風しん混合ワクチンを公費負担で接種することになったのを知っていますか？



「知らなかった」
・秋田の高校生は半数
「知っていた」
・保護者7割、高校生3割

2008年7月：関東高校生



平成22年4月 秋田県はしか 排除推進月間

- 関係者が一体
となって効果的
に啓発を行い
接種勧奨する

はしか排除大作戦
4月は「秋田県はしか排除推進月間」です。

はしかワクチン 2回接種のすすめ

知っていますか？
はしか患者1人から、同じ空間にいる免疫のない人15~20人が感染、発症することを！

知っていますか？
はしかにかかった人の千人に1人が死亡し、千人に1人が脳炎を起こすことを！

知っていますか？
はしかが流行しても、1回予防接種をすると80~90%がはしかにかからず、2回接種でほぼ全員がはしかにかからないことを！

はしか予防接種の大切さ

20年ほど前、秋田県のはしか大流行が収まってからしばらくして新聞に、ある母親の投書がありました。
「それまで元気だった我が子がかかってしまい、あっという間に亡くなってしまった。もし、ちゃんと予防接種していれば、はしかにかからずにすんでいたかと思うと本当に残念でならない。なぜ、我が子にちゃんと予防接種をしてあげなかったのか、本当に我が子に申し訳ない。」
というような文章でした。
我々は今でも、それまで元気だった人がはしかにかかると命を落とすかもしれないということを忘れてはなりません。なぜなら医学は日進月歩で進歩していますが、未だにはしかの特効薬はありません。そして死亡率は20年前と殆ど変わっていないのが現状です。唯一、予防接種がはしかから守る方法なのです。

1歳児、5~6歳児、中1と高3年齢相当者は定期予防接種対象者です。予防接種を受けましょう！
接種費用が公費で負担されます。
詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせ下さい。

秋田県 健康福祉部 健康推進課
この冊子は25,000部を印刷し、全県民に1冊配付しています。

第3期－中学校での接種状況(平成21年12月末)

	接種者	対象	接種率
八峰町	59人	62人	95.2%
三種町	163人	164人	99.4%
井川町	43人	44人	97.7%
湯沢市	537人	540人	99.4%
東成瀬村	19人	19人	100.0%
	821人	829人	平均99.0%

- 市町村と学校、学校医が数回にわたって打ち合わせを行い、放課後等に学校にて実施した
- 学校で接種できなかった生徒にも、接種しやすい体制を整備した